

大学：慶應義塾大学

選手名：桃井陽佑

内容：MEクラス18番コントロールの西にある  
オープン角からのアタックについて、地図表記と  
~~地~~に実際には北に角があると考えます。  
南

ISOM2017の「2.7 精度」の項より、  
「特徴物はコンパスと歩測を用いる競技者が  
地図と現地の対応関係に違和感を抱かない  
だけの位置<sup>精度</sup>を持たなければならない」とありますが、  
上述のオープン角の位置への違和感はいくつかのME参加者が  
抱いておられます。

したがって、18番コントロールの存在により偶然性の非常に  
強いレグ(17→18~~番~~)が生まれているのではないかと  
考えられるので、調査を依頼します。

■当該位置の地図精度について、

## 調査依頼回答

オープン角の位置精度については、現地を調査した結果、問題ないと判断しました。

一方で、18番コントロールの設置位置が地図に表記のない穴に誤まって設置されており、正しい位置から15m程度北にずれていた。

この結果から、18番コントロール以降については、競技の公平性を担保することができないと判断し、17番コントロールまでの積算タイムを正式な記録として採用する。

16-15

東北大学

北見匠、伊藤 光陽

18ポ以降 ~~毎試合~~ 全て記録を重複するの  
は公平性を欠いているのではないかと

身 17-18 ログだけと省く ~~毎試合~~ 毎試合、

全員が同じ状況である、たゞいふことを踏まえて  
公平性を担保するため、たゞいふのではないかと

以上の理由で調査依頼の回答に提訴する。

京都大学 古池 将樹

~~調査~~ 調査依頼に対してギギがあります。

18以降のリーグが全く考慮されないのは問題であると  
考えます。

よって、当該リーグの<sup>19時</sup>タイムを除いたものを正式な成績として  
扱うことを求めます。

加波 史学

八神 遥介

MP成績の処理方法については、

18番コナロルを含む177

(17-18, 18-19) のみを除いたデータを

原式記録として扱いはないかと

考えます。

## 裁定

当該レックのみを除外した成績処理を行うことに対し、公平性の検証を行った。

結果、18番コントロールの設置ミスによる後続区間への身体的・精神的影響により、上記の成績処理は公平性に欠けると判断した。

よって、17番コントロールまでの記録を公式成績とする。

菅谷 裕志  
稲田 旬哉  
中村 菜葉